

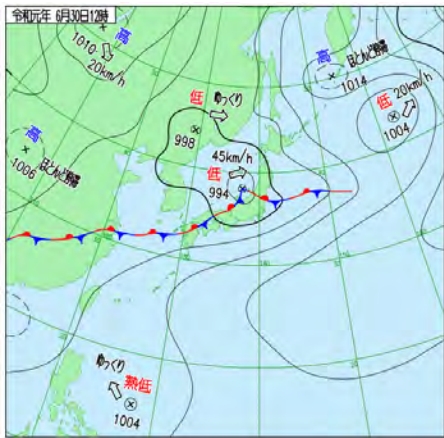
令和元年6月30日梅雨前線による 阿賀野川の出水状況について

あがのがわ まんがんじ はんらんちゅうい
 ・阿賀野川の満願寺（右岸）水位観測所において、氾濫注意水位を超える出水となりました。
 ・堤防等の河川管理施設の被災状況は、現在調査中です。

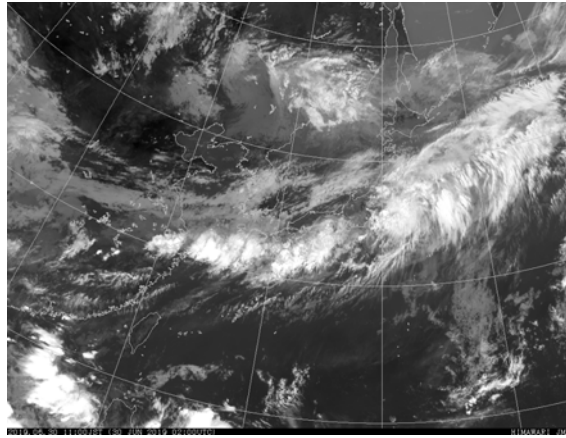
注) 本資料における数値は令和元年7月10日現在の速報値であり、今後修正される可能性があります。

1. 気象概況

6月29日から30日にかけて、北陸地方に停滞する梅雨前線に暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発化しました。阿賀野川流域では、30日1時から雨が降り始め、30日の昼頃にかけて激しい雨となり、管内主要観測所では1時間に20mmに迫る雨を観測しました。



天気図 6月30日 12:00

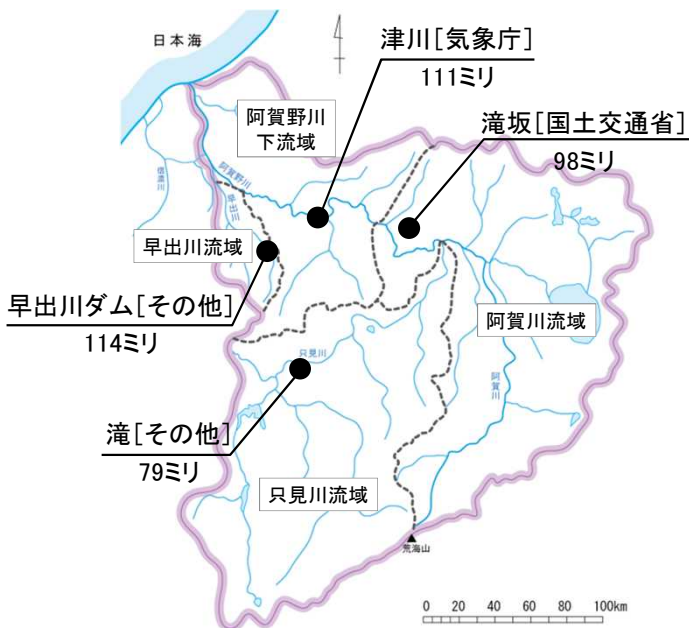


気象衛星画像 6月30日 11:00

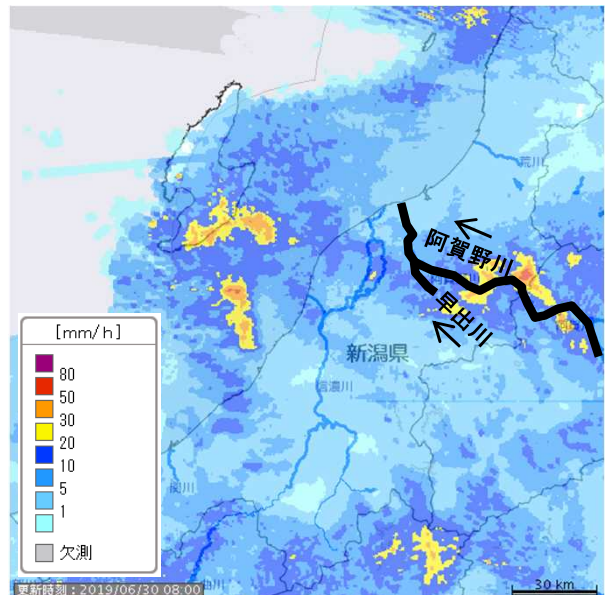
※天気図、気象衛星画像は、新潟地方気象台より引用

2. 雨量状況（6月30日1時から7月1日9時まで）

■阿賀野川下流域	： 津川	【気象庁】	— 総降水量	111ミリ
■早出川流域	： 早出川ダム	【その他】	— 総降水量	114ミリ
■阿賀川流域	： 滝坂	【国土交通省】	— 総降水量	98ミリ
■只見川流域	： 滝	【その他】	— 総降水量	79ミリ



阿賀野川流域図と観測所位置



6月30日 8時00分のレーダー雨量図

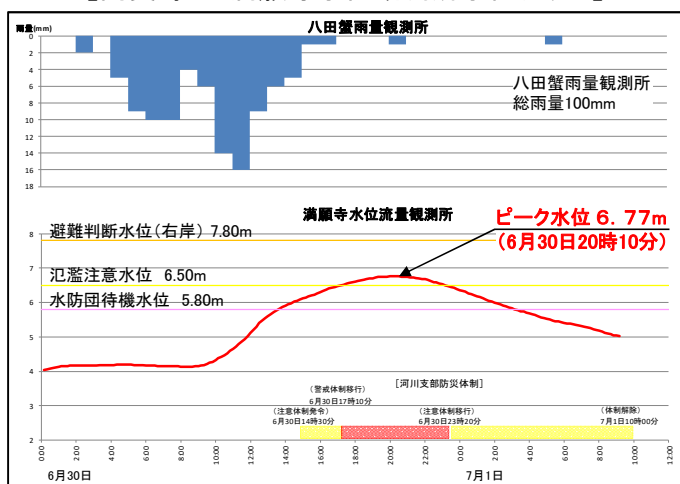
3. 出水状況

大雨による河川の増水で、阿賀野川及び早出川の水位が上昇し、30日17時10分に阿賀野川の満願寺水位観測所で『**氾濫注意水位**』に達し、20時10分にピーク水位**6.77m**を観測しました。その後雨は収まり、7月1日10時50分には満願寺水位観測所をもって各観測所とも水防団待機水位を下回りました。

【今回出水のピーク水位と阿賀野川基準観測所水位】

河川名	阿賀野川	阿賀野川	早出川
観測所名	満願寺水位観測所	馬下水位観測所	善願水位観測所
ピーク水位 T.P. (m)	6.77m (6/30 20:10)	19.93m (6/30 18:50)	13.80m (6/30 14:20)
基準観測所水位 T.P. (m)	> 6.50m (氾濫注意水位)	> 19.65m (水防団待機水位)	> 12.80m (水防団待機水位)

【阿賀野川：満願寺水位観測所水位グラフ】



【満願寺ライブカメラ画像(6月30日 18:20)】



4. 阿賀野川河川事務所支部の体制

【体制の発令】

6月30日(日) 10時50分	注意体制 (河川災害)	早出川善願水位観測所において、水防団待機水位を超え、氾濫注意水位に達する洪水が予想されるため、支部防災体制(河川災害)の注意体制を発令しました。
6月30日(日) 14時50分	注意体制 (土砂災害)	馬取、上平雨量観測所において指定降雨量を超え、警戒降雨量に達すると予想されるため、支部防災体制(土砂災害)の注意体制を発令しました。
6月30日(日) 17時10分	警戒体制 (河川災害)	阿賀野川満願寺水位観測所において、氾濫注意水位以上の洪水となったため、支部防災体制(河川災害)の警戒体制に移行しました。
6月30日(日) 23時20分	注意体制 (河川災害)	阿賀野川満願寺水位観測所において、氾濫注意水位を下回り、再び水位上昇の見込みがないため、支部防災体制(河川災害)の注意体制に移行しました。
7月1日(月) 10時50分	解除 (河川災害)	阿賀野川満願寺水位観測所において水防団待機水位を下回り、巡視の結果異常がなかったことから、支部防災体制(河川災害)を解除しました。
	解除 (土砂災害)	上平、馬取雨量観測所において、30日夕方以降降雨がほとんど観測されず、現地確認の結果異常がなかったことから、支部防災体制(土砂災害)を解除しました。

5. 洪水予報・水防警報の発表状況

【洪水予報：阿賀野川】

6月30日(日) 17時30分	1号：阿賀野川氾濫注意情報 警戒レベル2相当情報[洪水] 阿賀野川満願寺水位観測所において氾濫注意水位に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み
6月30日(日) 23時40分	2号：阿賀野川氾濫注意情報解除 阿賀野川満願寺水位観測所において氾濫注意水位を下回る

【水防警報】

基準観測所	号数	警報種別	発表日時	水位(m)
善願水位観測所	1	待機	6月30日 11時10分	12.94m
満願寺水位観測所	1	待機	6月30日 14時30分	6.02m
満願寺水位観測所	2	出動	6月30日 17時20分	6.50m
善願水位観測所	2	解除	6月30日 19時20分	12.72m
満願寺水位観測所	3	解除	6月30日 23時40分	6.48m

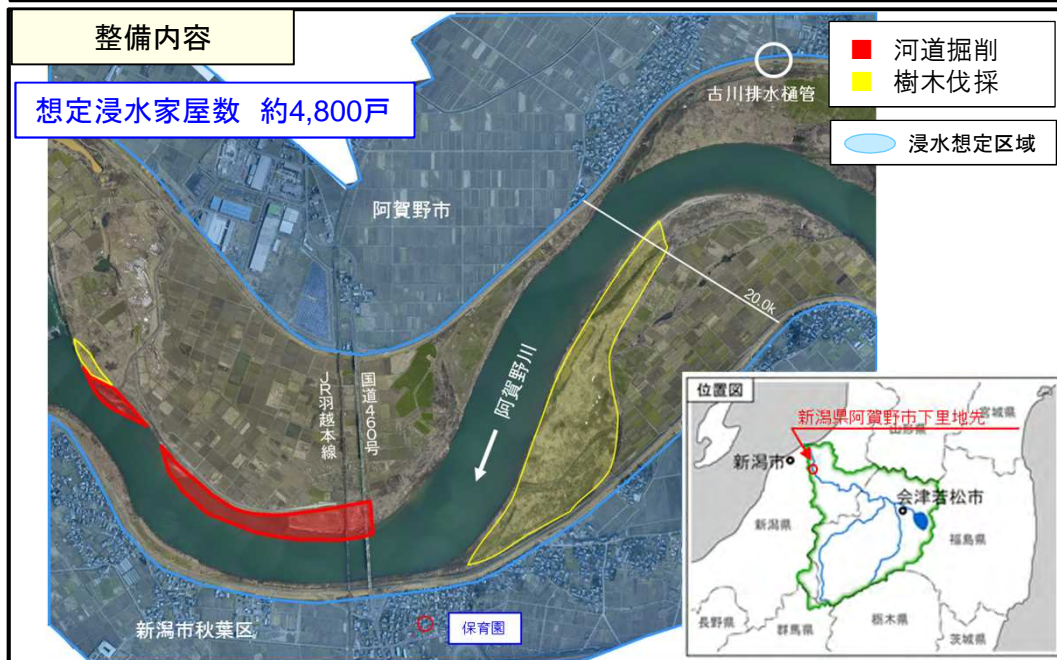
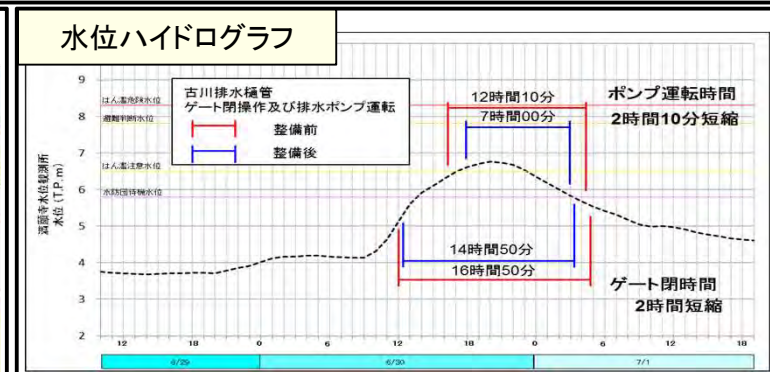
防災情報は、阿賀野川河川事務所ホームページからもご覧いただけます。http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/

【問い合わせ先】 国土交通省 阿賀野川河川事務所
副所長(技術) 保要 牧央 (内線204)
調査課長 小野伊佐緒 (内線351)
TEL0250-22-2211(代) FAX0250-24-3005



下里地区河川改修事業の効果(令和元年6月30日梅雨前線)

- 阿賀野川流域では、早出川流域・只見川流域を中心に強い雨が降り、多いところで降り始めからの総雨量が120mmに達し、満願寺水位観測所において、はん濫注意水位を0.27m超過する出水となった。
- 下里地区周辺では洪水を流下させる断面が不足しているため、平成24年度より河道掘削・樹木伐採を実施してきており、今回の出水では、これまでの整備によって下里地区の上流において約22cmの水位低下効果を発揮した。
- 下里地区の整備により支川古川では、逆流防止のゲート閉操作時間及びポンプによる排水時間が約2時間短縮され、内水はん濫の防止に大きく寄与した。

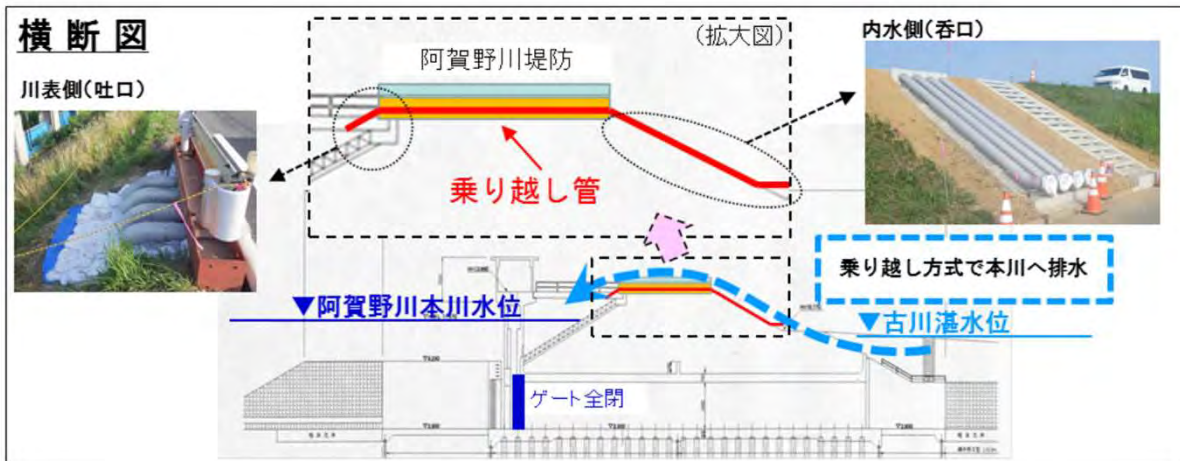


古川(阿賀野川支川)で内水排水作業を実施(設置後初)

- 「国土交通省」、「新潟県」、「阿賀野市」、「土地改良区」が連携して昨年度完成させた排水ポンプ施設が設置後初めての内水排水作業を実施し、古川の内水被害を食い止めました。
【運転時間】 約9時間 【排水ポンプ総排水量】 約12,600m³
6月30日 18時～7月1日 3時



内水側(排水ポンプ設置状況)



堤防乗り越し管の設置状況



乗り越し管からの排水状況